

令和4年9月12日

洞爺湖町議会令和4年9月会議
教育長行政報告

番 号 件 名

- 1 寄附について
- 2 虻田中学校の校舎について
- 3 成人式の参加対象年齢並びに名称について
- 4 各種事務事業の取組状況について

1 寄附について

前会議から本会議のまで間、次の方より寄附の申し出があり、ご厚志に添うようありがたく受納いたしました。

(1) 物品の寄附

札幌市西区宮の沢2条3丁目4-1

株式会社 コンサドーレ 代表取締役 GM 三 上 大 勝 氏

ベビー用 スタイ 300枚

2 虻田中学校の校舎について

老朽化の著しい虻田中学校の校舎について、虻田高校の空き教室を活用できないか令和2年度より北海道教育委員会と協議を重ねて参りましたが、早急な対応が必要なことから、この度、町長部局とも連携し胆振教育局、虻田高校及び虻田中学校で構成する「虻田中学校校舎に関する意見交換会」を7月に設置し、今後の虻田中学校の校舎のあり方としてベストな方法について、さまざまな観点からご意見を伺ったところ、虻田高校の活用については財産上の許認可権限の問題や、同じ建物に異なる設置者が併存することで生じる運用面の問題など調整が困難な事項が多岐に渡り、現実的ではないとのご意見を頂いたところございます。

教育委員会といたしましては、頂いたご意見に対し町長部局とも協議した結果、虻田高校の空き教室の活用を見送ることとしたところでございます。

今後につきましては、町長部局と連携し、児童生徒の学びの環境として、何が一番良い方法なのか、洞爺湖町の全体的な構想を組み立てたうえで地域や保護者などのご意見を伺って参りたいと考えておりますので、議員各位におかれましてもご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

3 成人式の参加対象年齢並びに名称について

令和4年4月1日から成年年齢を18歳に引き下げる改正民法が施行されましたが、令和4年4月以降に開催される成人式の参加対象年齢は従来どおり20歳とし、成人の日行事の名称について「二十歳のつどい」とすることといたしました。

また、式典については、令和5年1月8日に実施を予定しています。

4 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する対応等について（その23）

ア 町内教育施設における新型コロナウイルス感染者数と対応について

町内教育・保育施設で新型コロナウイルスの感染者が確認されましたので、発生状況とその対応等について報告いたします。

(令和4年7月19日～令和4年8月30日までの期間における状況)

町内教育施設における新型コロナウイルス感染者数と対応について

感染確認日	施設名	感染者数	対 応
令和4年7月20日	小学校	2人	他に感染の疑いのある児童がいなかったため、陽性者以外は通常授業。
" 7月21日	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。
	小学校	1人	他に感染の疑いのある児童がいなかったため、陽性者以外は通常授業。
" 7月26日	中学校	2人	夏休み期間中のため、学年閉鎖等の対応はなし。
" 8月1日	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。
	中学校	3人	夏休み期間中のため、学年閉鎖等の対応はなし。
" 8月4日	保育所	3人	8/4午後 から 8/8 まで保育所閉鎖
	小学校	2人	夏休み期間中のため、学年閉鎖等の対応はなし。
" 8月8日	保育所	6人	(前記保育所を) 8/10 まで保育所閉鎖を延長。
	児童クラブ	2人	8/8 から 8/10 まで同クラブ閉鎖。なお、夏休み期間中のため、児童在籍の小学校の学年閉鎖等の対応はなし。
	小学校	3人	夏休み期間中のため、学年閉鎖等の対応はなし。
" 8月9日	保育所	3人	保育所閉鎖期間中 (8/10 まで)
	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。

感染確認日	施設名	感染者数	対 応
令和4年8月9日	小学校	2人	夏休み期間中のため、学年閉鎖等の対応はなし。
	中学校	3人	夏休み期間中のため、学年閉鎖等の対応はなし。
" 8月11日	保育所	1人	8/11 から 8/14 まで保育所閉鎖
	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。
	小学校	1人	夏休み期間中のため、学年閉鎖等の対応はなし。
	中学校	1人	
	小学校	2人	
	中学校	1人	
" 8月15日	保育所	1人	8/16 から 8/21 まで保育所閉鎖
	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。
	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。
	保育所	2人	8/16 から 8/21 まで保育所閉鎖
	小学校	3人	夏休み期間中のため、学年閉鎖等の対応はなし。
	小学校	1人	夏休み期間中のため、学年閉鎖等の対応はなし。
" 8月18日	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。
	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。
	保育所	1人	8/21 まで保育所閉鎖しており、延長等の対応はなし。
	小学校	1人	他に感染の疑いのある児童がいなかったため、陽性者以外は通常授業。

感染確認日	施設名	感染者数	対 応
令和4年8月22日	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。
	保育所	1人	他に感染の可能性がある幼児がいなかったため、陽性者以外は通常開所。
	小学校	3人	他に感染の疑いのある児童がいなかったため、陽性者以外は通常授業。
	小学校	1人	他に感染の疑いのある児童がいなかったため、陽性者以外は通常授業。
〃 8月26日	小学校	1人	他に感染の疑いのある児童がいなかったため、陽性者以外は通常授業。
〃 8月30日	小学校	1人	他に感染の疑いのある児童がいなかったため、陽性者以外は通常授業。
	中学校	2人	他に感染の疑いのある生徒がいなかったため、陽性者以外は通常授業。

- (2) 洞爺湖町学校給食運営委員会（虻田・洞爺）委員の委嘱について
任期満了に伴い、6月1日付けをもって次の方々を委嘱いたしました。

（虻田給食センター） ◎委員長 ○副委員長 （敬称略）

氏 名	所 属	新再別
葛 和 佳	虻田小学校PTA会長	再任
高 橋 洋 一	洞爺湖温泉小学校PTA会長	新任
◎ 福 島 正 和	虻田中学校PTA会長	再任
○ 小野島 晶	虻田小学校校長	再任
柴 田 暦 章	洞爺湖温泉小学校校長	新任
瀧 澤 義 守	虻田中学校校長	再任
武 川 正 人	洞爺湖町副町長	再任

（洞爺給食センター） ◎委員長 ○副委員長 （敬称略）

氏 名	所 属	新再別
寺 嶋 政 明	とうや小学校PTA会長	再任
◎ 中 川 司	洞爺中学校PTA会長	新任

○ 山下 文人	とうや小学校校長	再任
西村 雄一	洞爺中学校校長	新任
武川 正人	洞爺湖町副町長	再任

(任期 令和4年6月1日～令和6年5月31日)

(3) 学校給食の異物混入について

8月30日(火)に虻田小学校において給食で供給しました「山菜うどん」に羽アリのような昆虫が混入していました。児童が食べる前に発見しましたことから幸い大事には至りませんでした。不快な思いとご迷惑をお掛けいたしましたことに対し、翌31日(水)に同校の保護者の皆さまに対し、お詫びの文章を出したところです。

異物混入の原因を突き止めるべく、給食センター厨房内を点検し、昆虫の侵入及び当日使用した食材の包装、使用野菜の切れ端等の調査・確認を行いました。昆虫の形跡は確認されませんでした。

また、その他、混入の可能性についても検討しましたが、確証が得られるものではありませんでした。

今後、このようなことを起さぬよう、関係者一同、調理過程において、更なる細心の注意を払い安全、安心な給食提供に努めて参ります。

(4) 洞爺湖中島ウォーク！中島・湖の森博物館見学ツアーの実施について

8月9日、町内児童生徒の夏休みの思い出づくりに中島・湖の森博物館の見学を観光振興課、ジオパーク推進課との共催で実施いたしました。

参加した町内小中学生17名は、ガイドの説明を受けながら、フィールドビンゴなどを行い、洞爺湖中島の成り立ちや自然について学びました。

(5) 「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録1周年記念事業の開催について

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録1周年を記念して、シンポジウムが7月31日(日)に開催されました。シンポジウムでは、世界遺産としての価値やあり方、文化資源としての活用の方向性に関する講演やパネルディスカッションが行われ、各地の状況報告やアプタ・フレナイの会による喜びのメッセージが伝えられました。

また、当日はオンラインにより同時配信され、シンポジウムの様子を入江・高砂貝塚館にて9名の方々が視聴いたしました。

今後も世界遺産の保全や活用に向けて、関係機関と連携しながら取り組んでま

います。

(6) 北海道縄文のまち連絡会総会の開催について

道内の縄文遺跡のある自治体が集い、共に協力しながら縄文に学び、縄文の知恵を活かしたまちづくりの方策を探ることを目的とした「北海道縄文のまち連絡会」の総会が8月5日（金）に入江・高砂貝塚館で開催されました。

総会は新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となりましたが、各市町長7名（内、代理3名）のほか、担当者17名が出席し、「考古学カフェ」事業の実施や新規加入の促進などについて話合われました。

会議終了後は入江・高砂貝塚館、高砂貝塚公園などを視察し、遺跡の価値や今後の取り組みについて説明を行いました。